

議案第3号

倉敷市指定重要文化財の指定について

このことについて、次のとおり議決を求める。

令和5年1月19日提出

倉敷市教育委員会

教育長 井上正義

指定する文化財

- | | | |
|---|----------------|---|
| 1 | 名 称 | 絹本著色仏涅槃図（受法寺） |
| 2 | 種 類 | 絵画 |
| 3 | 員 数 | 1幅 |
| 4 | 所在の場所 | 倉敷市山地268 |
| 5 | 所有者の氏名
及び住所 | 宗教法人 受法寺 代表役員 垣本良明
倉敷市山地268 |
| 6 | 内 容 | 絹本著色
寸法 本紙 縦197.0cm 横146.0cm |
| 7 | 制作の年代
又は時代 | 室町時代 |
| 8 | 指定の理由 | <p>仏涅槃図は臨終の釈迦を囲んで、仏弟子など多くの人びとや動物たちが嘆き悲しんでいる情景を描いたものである。</p> <p>本作品は中国宋代の絵画の影響を受けて室町時代に製作されたと考えられ、人物や自然の表現には伸びやかで親しみやすい時代の嗜好がよく反映されている。また、裏面には過去の修理に関する墨書が貼り付けられ、中世に天台宗の拠点として栄えた日差山一帯の様子を垣間見ることができる。</p> <p>市内に残る数少ない中世後期の優品であり、当時を知る数少ない墨書が残る貴重な資料であることから、倉敷市の重要文化財に指定して長く保存していくべき絵画であると考えます。</p> |